

2019年度 第5回日本建築学会東北支部建築デザイン発表賞 選考報告

選考委員長 櫻井 一弥

1. 応募講演

4 講演

2. 選考経過

2-1 建築デザイン発表会

2019年6月29日(土) 13:00~13:44

於：アイーナいわて県民情報交流センター 7階 小田島組☆ほ～る
(岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目7-1)

応募4講演のポスター掲示、ならびに発表が行われた。限られた発表時間の中でそれぞれのコンセプトが紹介されるとともに、活発な質疑回答が行われた。発表会は滞りなく進められた。時間厳守にご協力いただいた発表者各位、聴講者各位に感謝申し上げます。

2-2 選考委員会

2019年6月29日(土) 14:20~15:20

於：アイーナいわて県民情報交流センター 7階 学習室5

発表全体を聴講した建築デザイン教育部会の部会員5名(下記参照)で、建築デザイン発表賞にふさわしい講演を選出することとした。

内規に従い、計4件の講演より1つの講演を選出することを確認し、部会員相互で協議した。様々なタイプのプロジェクトがある中で、どのように賞を選出するか、議論が難しかったが、最終的にはそれぞれのプロジェクトを多角的な視点から評価し、議論を通して決定することとした。

その際、内規に記載の通り、建築デザイン発表会を欠席する部会員には事前に講演梗概を開示し、賞にふさわしい候補を挙げてもらうこととしていたが、欠席の部会員からは特に候補が挙がらなかったため、選考委員会に出席の部会員の意見で決定した。

結果、次節に示す講演に第5回建築デザイン発表賞を授与することとした。

選考委員長： 櫻井 一弥 (建築デザイン教育部会長、東北学院大学)

選考委員： 小地沢将之 (建築デザイン教育部会幹事、宮城大学)

増田 豊文 (東北文化学園大学)

馬渡 龍 (八戸工業高等専門学校)

大沼 正寛 (東北工業大学)

3. 選考結果

第5回日本建築学会東北支部建築デザイン発表賞 1点

「かっちょ」

高橋 花歩 (敬称略)

(仙台高等専門学校)

4. 講評

「かっちょ」

本講演は、青森県津軽地方に多く見られる防雪柵に対して、現状の鋼製柵では景観上問題があることから、奥行き方向に厚みを持たせた帯状の空間を提案し、その一部を内部化することで新たな風景の創出を目指した計画について紹介したものである。タイトルとなっている「かっちょ」とは、津軽弁で防雪柵を意味する。

風洞実験をすることで柵の形状や並び方の検討を行っているほか、AIを用いたスマート農業を提案するなど、多角的に検討を行っている。

選考委員会では、例年になく賞の選出が難航し、一時は発表賞の該当なし、との話も出た。本講演に関して言えば、風洞実験を行ってはいるものの、それが最終的に提案している形態にほぼ結びついていないこと、スマート農業と提案建築物の関係が希薄であること、外部空間となっている柵に囲まれたエリアを内部化するためのシステム検討が不十分であることなど、かなり多くの問題点が指摘された。しかしながら、見過ごしてしまいそうな農道沿いの工作物に焦点をあて、それを建築空間として提案しつつ新たな農業景観を描く構想力は評価すべきとの結論に達し、今回の賞に選出された。

以上